

様式 1-2

種目	道徳	区 分	小 学 校			1・2 年
大観点	小観点	調 査 の 結 果				
		東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版	
1 内 容	(1) 内容及び範囲は、学習指導要領に示された目標及び内容に適合しているか。 A 主として自分自身に関すること B 主として人との関わりに関すること C 主として集団や社会との関わりに関すること D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	
	(2) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・いじめや情報モラル等について多様な教材が掲載されている。特にいじめ問題については、とびらのページから2時間連続で指導することにより、いじめのない社会をつくるために大切な道徳的価値を高めることができるよう工夫されている。 (1年p.42, 2年p.62)	◎十分配慮されている。 ・「よみものコラム」では、いじめの防止や情報モラルのほか、先人の生き方や、オリンピック・パラリンピック、安全教育等の幅広い話題を取り上げるなど十分配慮している。 (1年p.31, p.113, 2年p.25, p.41)	◎十分配慮されている。 ・いじめの問題や情報モラルなどの今日的な課題について考える教材を掲載し、自他の敬愛と協力を重んじる態度を養えるよう工夫されている。 (1年p.56, 2年p.22)	◎十分配慮されている。 ・いじめや情報モラルに結び付く教材とコラムとを組み合わせたユニットが設定されるとともに、地域題材や日本の伝統文化を取り扱った教材が学年に応じて掲載されている。 (1年p.98, 2年p.125)	
	(1) 発達の段階について考慮されているか。	○考慮されている。 ・発達の段階に合わせた授業の流れや授業形態についてオリエンテーションページで説明されている。	○考慮されている。 ・写真や絵を手がかりに、教材に書かれている内容が低学年児童にも理解しやすく考えやすいようになっている。	○考慮されている。 ・自然を題材とした教材や絵本を原作とした教材など、低学年児童の発達の段階に合っている。	○考慮されている。 ・低学年児童の読みのつまづきを軽減するよう、行頭に助詞が来ないようにになっている。	
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(2) 生活・興味・関心に適応しているか。	◎適応している。 ・教材冒頭にある、キャラクター「こころん」の発問がよい導入となって興味・関心を高め、児童が教材の世界に入りやすくなっている。(1年p.2, 2年p.10) ・情報モラルのページがあり、家の人と一緒に考えられるようにできているため家庭への啓発につながる。(1年p.105, 2年p.126)	○おおむね適応している。 ・安全や情報モラルに関するコラムが多数掲載されており、児童の興味・関心が高まるようになっている。	◎適応している。 ・巻末の補充資料は、望ましい生活態度を例示しており、日常生活に生かすことができるよう工夫されている。 (1年p.118, 2年p.130)	◎適応している。 ・漫画形式の教材を取り入れるなど、児童の興味・関心を高め、主体的に考えさせるよう工夫されている。(1年p.38, 2年p.14)	
	(3) 充実した言語活動が行われるよう配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・教師からの発問が教科書に書かれていないことで、児童が主体的に考えることができ、充実した言語活動の展開が期待できる。 ・「であう・ふれあう」において、自分の考えをもち、友達との交流を促し、対話的な学びの土台をつくれるよう工夫されている。 (1年p.27, 105, 2年p.81, 126)	○配慮されている。 ・別冊の巻末には発表や話し合いの仕方が掲載され、充実した言語活動が行われるようになっている。	○配慮されている。 ・「まなびのてびき」により、多様な言語活動が行えるようになっている。	○配慮されている。 ・「話し合う」「書く」「演じる」など、多様な言語活動が設定されている。	

様式 1-2

種目	道徳	区 分	小 学 校	1・2 年	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果			
		東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版
	(4) 問題解決的な学習や道徳的行動に関する体験的な学習の取扱いについて配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・道徳で学んだことを生かして考える「つながる、ひろがる」のページが設定され、問題解決的な学習や体験的な学習ができるように工夫されている。 (1年p.113, 2年p.133) ・キャラクター「こころん」からの問いかけにより学習する価値について問題意識をもって取り組めるように工夫されている。 (1年p.2, 2年p.10)	○配慮されている。 ・別冊に「はなしあおう」「やってみよう」を明示し、問題解決的な学習や体験的な学習にも対応できるようになっている。	△配慮が望まれる。 ・「まなびのてびき」の吹き出しには、児童の考えが例示されているものがあり、児童の多様な考えや表現を妨げることのないような配慮が望まれる。 (1年p.17, 21, 93, 2年p.61, 103)	○配慮されている。 ・2年生からは、学習に入る前にキャラクターを使った問いかけにより、問題意識をもつことができるようになっている。
3 構 成 ・ 配 列	(1) 構成、配列は適切か。	◎適切である。 ・4つの視点の内容項目が1年を通して偏りなくバランスよく構成、配列されており、重点的に指導したい、いじめ問題については直接的教材と間接的教材を組み合わせ続けて学習できるよう工夫されている。 (1年p.118, 2年p.2)	△改善が望まれる。 ・教科書と別冊ノートの2冊の内容の配列(教材の順序)が違っていることが、低学年児童にとっては分かりにくく、負担になるのではないかと考えられ、配慮が望まれる。 (1年もくじ, 1年別冊もくじ, 2年もくじ, 2年別冊もくじ)	○おおむね適切である。 ・年度当初には、自分自身に関する教材を多く配置するなど、発達の段階に応じている。	△改善が望まれる。 ・目次で学習月と指導の重点が示されており、各学校の実態に合わせた教材の配列を変更するのが難しいことが懸念される。 (1年p.2, 2年p.2)
	(2) 義務教育9年間の系統性について配慮されているか。	○配慮されている。 ・「いじめをしない・許さない心」を系統的に育てることができるよう、「いじめのない世界へ」を全学年に掲載している。	○配慮されている。 ・[生命の尊さ]に関する教材では、6年間を通して系統的に指導できるようになっている。	○配慮されている。 ・どの学年でも、同じ内容項目で複数の教材が配置されており、主題に迫れるようになっている。	○配慮されている。 ・いじめ問題や情報モラルなどの現代的な課題については教材とコラムを組み合わせ、系統的に考えが深まるようになっている。
	(3) 他教科等との関連について配慮されているか。	○配慮されている。 ・巻末の付録「つながる・広がる」では豊富な写真と資料で各教科等との関連を意識した学習を促している。	△配慮が望まれる。 ・他教科等との関連について明記されていないため、特に下学年では関連が見えにくく、配慮が望まれる。	△配慮が望まれる。 ・他教科等との関連が見えにくいため、配慮が望まれる。	○配慮されている。 ・2年生では教材末に「つなげよう」のコーナーが設けられ、他教科等との関連が図られるようになっている。
4 上 記 以 外 の 特 徴 点 に つ い て	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	○配慮されている。 ・カラーユニバーサルデザインにより児童が見分けやすい色合いとなっている。	◎十分配慮されている。 ・印刷は鮮明であり、全ページにわたり配色やデザイン等、すべての児童が見やすく分かりやすいように十分配慮されている。	○配慮されている。 ・本文は低学年児童に分かりやすい、平易で簡潔な表現となっている。	△配慮が望まれる。 ・文字の大きさや挿絵の親しみやすさ等について配慮が望まれる。 (1年p.32, p.38, 2年p.6, p.14)
	(2) その他の特徴点は何か。		○教科書のほかに、別冊として発問や体験的学習を掲載した「活動」が附いている。		

様式 1-2

種目	道徳	区 分	小 学 校			1・2 年
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果				
		日 本 文 教 出 版	光 文 書 院	学 研 教 育 み ら い	廣 済 堂 あ か つ き	
1 内 容	(1) 内容及び範囲は、学習指導要領に示された目標及び内容に適合しているか。 A 主として自分自身に関すること B 主として人との関わりに関すること C 主として集団や社会との関わりに関すること D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	
	(2) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・いじめの防止、情報モラル、安全な暮らしなどについて多様な題材が用意され、重点的に取り扱うことができるよう、十分配慮されている。 (1年p.72, p.100, 2年p.24, p.96)	◎十分配慮されている。 ・いじめの防止や情報モラルなどの現代的な課題についての教材が充実しており、それらの課題について考えを深められるよう工夫されている。 (1年p.46-47, 130, 2年p.60-61, 142)	◎十分配慮されている。 ・いじめや情報モラルに関する教材を掲載しより身近な問題としてとらえられるよう工夫されている。 (1年p.12, p.28, 2年p.12, p.36)	◎十分配慮されている。 ・人権、いじめの防止、情報モラル等の現代的な課題などの多様な題材が取り上げられ十分配慮されている。 (1年p.60, p.66, 2年p.84, p.96)	
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階について考慮されているか。	△考慮が望まれる。 ・別冊にマス目への書き込みが多く、低学年の児童への指導が難しいため、改善が望まれる。(1年別冊p.8, 2年別冊p.2)	◎十分考慮されている。 ・教材の冒頭に、登場人物や場面設定が示されていたり、学年に応じた文章量であったりと、教材への理解を助け、考えを深めるための工夫が十分にされている。 (2年p.14)	○考慮されている。 ・巻頭に「どうとくのがくしゅうがはじまるよ」のページがあり、発達の段階に応じた学び方が紹介されている。	○考慮されている。 ・教材に書かれていることが理解しやすいように、挿絵や写真が適切に用いられている。	
	(2) 生活・興味・関心に適応しているか。	△改善が望まれる。 ・別冊に保護者の記入欄が設けられているが、親子で考える教材がないため保護者と一緒に考えられるような改善が望まれる。 (1年別冊p.41, 2年別冊p.39)	○おおむね適応している。 ・児童が親しみやすい写真や挿絵が多く、実際の学校生活と結び付けて考えることのできる教材が多く扱われている。	△改善が望まれる。 ・「お家の人に書いてもらいましょう」と示されているが、保護者と一緒に考えられるような教材の開発等、改善が望まれる。 (1年p.19, 65, 2年p.131)	◎適応している。 ・スポーツ選手や著名人の話、先人の伝記等を取り入れ、生き方や夢の実現などについて、興味・関心が高まるように配慮されている。 (1年p.69, 78, 106, 2年p.70, 78, 101)	
	(3) 充実した言語活動が行われるよう配慮されているか。	△配慮が望まれる。 ・別冊に自分の考えだけでなく、友達のことを書くスペースが設けられているが、低学年にとっては書くことに時間をとられ、話し合い活動が少なくなる恐れがあるため改善が望まれる。(1年別冊p.12, 2年別冊p.2)	◎十分配慮されている。 ・教材の下段に考えるためのポイントが示されており、話し合いにつなげていくことができるようになっていたり、「ノート」の例が提示されたりすることにより、言語活動が活発に行われるよう工夫されている。 (1年p.9, 2年p.9)	○配慮されている。 ・「深めよう」「つなげよう」「広げよう」のページや、自分の考えを記述するページが設けられている。	○配慮されている。 ・対話的な学習が展開されるよう「考えよう話し合おう」において問いが設けられている。	
	(4) 問題解決的な学習や道徳的の行為に関する体験的な学習の取扱いについて配慮されているか。	○配慮されている。 ・豊かな学びの参考例として「学習の手引き」が設けられており、体験的な学習や問題解決的な学習の手助けとなっている。	○配慮されている。 ・教材の初めに「問い」が提示されており、何について考えるのか問題意識をもつことができるようになっている。	○配慮されている。 ・「やってみよう」では役割演技等を取り上げ、体験的な学習が展開できるようになっている。	○配慮されている。 ・教材の最後に「考えよう話し合おう」を設けることで、問題解決的な学習や体験的な学習を取り入れられるようになっている。	

様式 1-2

種目	道徳	区分	小学校	1・2年	
大観点	小観点	調査の結果			
		日本文教出版	光文書院	学研教育みらい	廣済堂あかつき
3 構成・配列	(1) 構成、配列は適切か。	△改善が望まれる。 ・4つの視点のうち、C主として集団や社会との関わりに関することの教材が多いが、D主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関することの教材が少ないなどの偏りが見られるため、改善が望まれる。 (1年裏表紙見返し, 2年裏表紙見返し)	○おおむね適切である。 ・年間の授業時数分の教材に加えて、入れ替え可能な教材が各学年5, 6点用意されており、学校の実態に応じて教材の選択ができるようになっている。	◎適切である。 ・「いのちの教育」や「しっかり生きる」など、テーマを設けて複数の教材を続けて学べるように配列が工夫されている。 (1年p. 18-23, 73-83, 2年p. 70-79, 103-113)	△改善が望まれる。 ・1年「ともだちやじぶんのよさをみつけよう」は、学校や友達との交流にまだ慣れていない時期に実施するのは難しく、時期の変更が望まれる。(1年p. 11-12)
	(2) 義務教育9年間の系統性について配慮されているか。	○配慮されている。 ・安全なくらし、いじめ対策・情報モラルのテーマが各学年に配置されており、系統性をもたせている。	○配慮されている。 ・重点内容項目[生命の尊さ]を6年間通して設定し、様々な複数教材を続けて多面的に学習するようになっている。	○配慮されている。 ・[生命の尊さ]を、全学年を通して重点内容項目とし、各学年3つの教材を連続して取り扱い、様々な視点から考えるようにしている。	○配慮されている。 ・6年間を通して、いくつかの内容項目を複数時間で連続して行うことで、重点的な指導が行えるようになっている。
	(3) 他教科等との関連について配慮されているか。	○配慮されている。 ・考えを広げ深める「心のベンチ」が配置されており、他教科等と関連付けて考えられるようになっている。	◎十分配慮されている。 ・他教科の学習活動そのものを素材とした教材が掲載され、多様な日常生活との関わりを意識しながら学習ができるように配慮されている。 (1年p. 14, 40, 52, 2年. 14, 66, 96, 114)	○配慮されている。 ・巻末に他教科との関連が記載され、指導に生かせるようになっている。	○配慮されている。 ・夏休み前の安全指導に関わる特集ページを設け、他の教育活動で活用できるようになっている。
4 上記以外の 特徴点 について	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・教材のタイトル部分にあらすじを示したり、主な登場人物を整理して配置したりするなど、教材を読み取る際の抵抗をできるだけ緩和するための配慮がされている。 (1年p. 22, 2年p. 6)	○配慮されている。 ・教科書のサイズは、A4判と大きい上に、カラーユニバーサルデザインにより児童が見分けやすい色合いとなっている。	○配慮されている。 ・教科書のサイズは、A4判と大型で、活字も大きく見やすい書体となっている。	△配慮が望まれる。 ・別冊の記入欄については、マス目や色を塗るイラストが小さいため、活動に困難を感じる児童がいると考えられる。発達の段階に応じた改善が望まれる。 (1年別冊p. 3, 38, 2年別冊p. 22)
	(2) その他の特徴点は何か。	○別冊の「道徳ノート」により、児童の学習状況等を把握したり、家庭との連携に活用したりできるようになっている。			◎別冊のノートは内容項目ごとにページ構成され、一年間の学びの中で児童が自己の変容に気づくことができるとともに、教師の評価にも活用することができるなど工夫されている。

様式 1-2

種目	道徳	区 分	小 学 校			3・4年
大観点	小観点	調 査 の 結 果				
		東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版	
1 内 容	(1) 内容及び範囲は、学習指導要領に示された目標及び内容に適合しているか。 A 主として自分自身に関すること B 主として人との関わりに関すること C 主として集団や社会との関わりに関すること D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。
	(2) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・いじめや情報モラルなどの現代的な課題について複数の教材を扱うことにより、児童が様々な視点で学ぶことができるように配慮されている。(3年p.29, 4年p.152)	◎十分配慮されている。 ・「読みものコラム」では、いじめの防止や情報モラルのほか、先人の生き方や、オリンピック・パラリンピック、安全教育等の幅広い話題を取り上げるなど十分配慮している。(3年p.51, p.105, 4年p.33, p.127)	◎十分配慮されている。 ・いじめの問題を直接扱った教材や情報モラル等を扱った教材が取り上げられるとともに、先人の生き方から学べるよう、多様な人材が掲載されるなど十分配慮されている。(3年p.24, p.68, 4年p.30, p.44)	◎十分配慮されている。 ・いじめや情報モラル等、今日的な課題となっている教材や、全学年を通して阪神・淡路大震災、東日本大震災を題材とした教材が掲載されている。(3年p.9, p.36, 4年p.68, p.82)	◎十分配慮されている。 ・いじめや情報モラル等、今日的な課題となっている教材や、全学年を通して阪神・淡路大震災、東日本大震災を題材とした教材が掲載されている。(3年p.9, p.36, 4年p.68, p.82)
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階について考慮されているか。	○考慮されている。 ・発達の段階に合わせた授業の流れや授業形態についてオリエンテーションページで説明されている。	△考慮が望まれる。 ・「どうとくの学習を始めよう」では、イラストや説明の内容が具体例に乏しく、発達の段階に応じていないと考えられるため、考慮が望まれる。(3年p.2-3, 4年p.2-3)	○考慮されている。 ・自然を題材とした教材や絵本、写真を取り上げるなど、発達段階に合っている。	○考慮されている。 ・当該学年の配当漢字にすべて振り仮名が付されており、読みの負担を軽減している。	
	(2) 生活・興味・関心に適応しているか。	◎適応している。 ・児童に親しみのある絵本やアニメを教材として用いることで、児童の興味・関心を高める工夫をしている。(3年p.122 4年p.92) ・挿絵を活用し、児童が教材の世界に浸れるように配慮されている。(4年p.151)	○おおむね適応している。 ・挿絵を活用し、児童が教材の世界に浸れるようになっている。	◎適応している。 ・スポーツ選手等を取り上げた教材が多く掲載され、児童の興味・関心を引く工夫をしている。(3年p.58, 4年p.89)	◎適応している。 ・絵本特有の簡潔な文章と鮮やかな色彩の挿絵や、迫力のある写真を2ページにわたって掲載することにより、児童が興味・関心をもつ上で魅力的な教材となっている。(3年p.26, 4年p.48)	
	(3) 充実した言語活動が行われるよう配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・話し合いなどにより、異なる考えに接し、多面的・多角的に考え、議論できるような工夫がされている。(4年p.121) ・巻末には学習の振り返りを行えるページが掲載されており、主体的な学びが期待できる。(3年p.151, 4年p.155)	○配慮されている。 ・別冊の「活動のしりょう」のページでは、話し合い活動の仕方が取り上げられている。	○配慮されている。 ・「学びの手引き」では、「書く」「話し合う」「発表する」などの様々な言語活動が行えるようになっている。	○配慮されている。 ・児童が自ら振り返り、その後グループで発表し合う時間が確保できるようになっている。	

様式 1-2

種目	道徳	区分	小学校	3・4年	
大観点	小観点	調査の結果			
		東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版
	(4) 問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習の取扱いについて配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「考えるステップ」を設けて学習過程に沿った話し合いをしながら、考えを深めているよう工夫されている。(3年p.73) ・様々な体験活動に生かせる資料や身近な資料を多く用いるなど工夫されている。(3年p.44)	○配慮されている。 ・別冊では、生活の場面から考える学習を通して、実生活に生かすことができるようになっている。	○配慮されている。 ・教材文の途中や最後に「やってみよう」が設定されており、体験的な学習を通して道徳的価値の意義について考えを深められるようになっている。	○配慮されている。 ・児童自身の気付きから課題をつくるなど、問題解決的な学習を意図した教材が掲載されている。
3 構成 ・ 配 列	(1) 構成、配列は適切か。	◎適切である。 ・発達の段階に応じて、4つの視点の内容項目がバランスよく構成・配列されるよう工夫されている。(3年p.2, p.6) ・いじめの問題については「とびらのページ」での問いかけと直接的教材、間接的教材が連続して取り扱われるなど配慮されている。(4年p.41)	○おおむね適切である。 ・学校の年間行事や季節感等と関連させて指導できるよう教材が配置されている。	○おおむね適切である。 ・学年の巻頭に「道徳開き」のページが配置されており、一年間の学習を見通せる構成となっている。	△改善が望まれる。 ・目次で学習月等が示されているため、各学校の実態に応じた教材の配列変更等、自校化を図り、各学校の年間指導計画に反映させるのが難しいことが懸念される。(1年p.2, 2年p.2)
	(2) 義務教育9年間の系統性について配慮されているか。	○配慮されている。 ・「いじめのない世界へ」の冒頭の問いかけの文が学年に応じて系統的につなげて指導できるようにしている。	○配慮されている。 ・別冊については、内容項目ごとに編集されており、児童が価値の関連性や自分の変容に気付けるようになっている。	○配慮されている。 ・全学年において、いじめ問題や情報モラルについて発達の段階に応じて学ぶことができるようになっている。	○配慮されている。 ・教材とコラムを組み合わせた「ユニット」が設定され、発達の段階に応じて深く考えられるようになっている。
	(3) 他教科等との関連について配慮されているか。	○配慮されている。 ・他の教科の学習とつなげたり、普段の生活に広げたりできるようにしている。	△配慮が望まれる。 ・他教科等との関連が明記されていないため、一層の配慮が望まれる。	△配慮が望まれる。 ・他教科等との関連が見えにくいいため、一層の配慮が望まれる。	○配慮されている。 ・他教科等との関連が一覧表に明記されている。
4 上 記 以 外 の 特 徴 点 に つ い て	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	○配慮されている。 ・カラーユニバーサルデザインにより、全ての児童が見やすい色合いとなっている。	◎十分配慮されている。 ・印刷は鮮明であり、カラーユニバーサルデザインにより、すべての児童が見分けやすい色合いとなるように配慮されている。	○配慮されている。 ・難しい漢字にはルビが付き、文字の大きさが工夫されている。	△配慮が望まれる。 ・文字の大きさがやや小さく、読みにくさが懸念されるため、配慮が望まれる。(3年p.6, 4年p.6)
	(2) その他の特徴点は何か。		○別冊として、発問や体験的学習を掲載した「活動」が付いている。		

様式 1-2

種目	道徳	区 分	小 学 校			3・4 年
大観点	小観点	調 査 の 結 果				
		日本文教出版	光文書院	学研教育みらい	廣済堂あかつき	
1 内 容	(1) 内容及び範囲は、学習指導要領に示された目標及び内容に適合しているか。 A 主として自分自身に関すること B 主として人との関わりに関すること C 主として集団や社会との関わりに関すること D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	
	(2) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・いじめの防止、情報モラル、生命の尊厳、安全、先人の伝記、スポーツなどの多様な教材が扱われており、児童が様々な視点から考えられるよう、十分配慮されている。 (3年p.84, 4年p.94)	◎十分配慮されている。 ・漫画やアニメなどで興味・関心を高めるとともに、いじめの防止や情報モラルなど、現代的な課題や実話を基にした力のある教材を複数扱うなど工夫されている。 (3年p.114, 4年p.70)	◎十分配慮されている。 ・いじめ、情報モラルなど現代的な課題のほか、様々な分野の人材を取り上げ、自分との関わりで考えを深められるよう、十分配慮されている。 (3年p.30, 4年p.48)	◎十分配慮されている。 ・人権、いじめの防止、情報モラル、食育など現代的な課題に関する教材のほか、様々なジャンルで活躍する人物の教材等が用意され、さまざまな角度から考えられるよう配慮されている。 (3年p.18, 4年p.130)	
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階について考慮されているか。	○考慮されている。 ・教材の最初にあらすじが示されており、見直しをもつことで理解を深められるようにしている。	◎十分考慮されている。 ・地域を扱う教材については、地図で詳しく示したり、コラムでは内容について補足説明をしたりして、3・4年の児童にも分かりやすくとらえられるように工夫している。 (3年p.74, 4年p.38)	○考慮されている。 ・巻頭に自分を見つめるページがあり、巻末に一年間の学びを振り返るページがあることにより、児童が自らの成長を感じられるようになっている。	○考慮されている。 ・写真を多用し、生活経験の少ない児童でも考えやすくなっている。	
	(2) 生活・興味・関心に適応しているか。	○おおむね適応している。 ・スポーツ選手など、話題になった人物を取り上げている。	○おおむね適応している。 ・栃木県の地域教材が取り上げられている。	△改善が望まれる。 ・スポーツ選手を取り上げた教材については、有名な人物を多く取り上げているが、主人公が女性に偏り、公平さに欠けるため、改善が望まれる。 (3年p.22, 124, 4年p.56, 110)	◎適応している。 ・児童に親しみのあるスポーツ選手や人気のあるアニメを教材化するなど楽しく学べるような工夫が見られる。 (3年p.66, 4年p.97)	
	(3) 充実した言語活動が行われるよう配慮されているか。	△配慮が望まれる。 ・別冊にあらかじめ発問が定められているため、児童が自分の考えや思いを自由に表現できないことが懸念されるため、配慮が望まれる。	◎十分配慮されている。 ・「広げる」のコーナーで、インタビューや話し合い活動例を明示し、充実した言語活動が行われるよう、工夫されている。 (3年p.13, 4年p.13)	○配慮されている。 ・教材の随所に書く活動が取り上げられ、ねらいに迫れるようになっている。	◎十分配慮されている。 ・教材末には「学習の道すじ」が示され、学習のねらいを達成させるための言語活動が行われるように具体的な問いが示されるなど配慮されている。 (3年p.75, 4年p.118)	
	(4) 問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習の取扱いについて配慮されているか。	○配慮されている。 ・学習の手引きのページでは、話し合い活動の進め方や役割演技が提示されている。	○配慮されている。 ・役割演技を行うなど、体験的な学習について具体例が示されている。	○配慮されている。 ・「深めよう」では、問題意識をもつための問いが設定され、問題解決的な学習ができるようになっている。	○配慮されている。 ・「考えよう話し合おう」のコーナーで問題解決につながるような発問や体験的な活動を取り入れられるようになっている。	

様式 1-2

種目	道徳	区分	小学校	3・4年	
大観点	小観点	調査の結果			
		日本文教出版	光文書院	学研教育みらい	廣済堂あかつき
3 構成・配列	(1) 構成、配列は適切か。	△改善が望まれる。 ・4つの視点のうち、C主として集団や社会との関わりに関することの教材が多いが、D主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関することの教材が少ないなどの偏りが見られるため、改善が望まれる。	○おおむね適切である。 ・入れ替え可能な教材が各学年5、6点用意されており、実態に応じて教材の選択ができるようになっている。	◎適切である。 ・「いのち」や「友だち」など、重点テーマを設け、まとめて掲載し、連続して学習することで道徳的価値について多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。 (3年p.61-75, p.91-103)	○おおむね適切である。 ・生命の尊さに係る教材が2時間連続で配列され、重点内容項目が分かりやすくなっている。
	(2) 義務教育9年間の系統性について配慮されているか。	○配慮されている。 ・現代的な課題に対応する力を育むために、いじめや情報モラルなど6年間を見通した教材を扱っている。	○配慮されている。 ・重点内容項目[生命の尊さ]を6年間通して設定し、複数教材を続けて多面的に学習するようになっている。	○配慮されている。 ・「いのち」について、3つの教材を連続して取り扱い、様々な内容項目から発達の段階に応じて考えるようにしている。	○配慮されている。 ・発達の段階を踏まえ、規則の尊重に係る教材が複数配当されている。
	(3) 他教科等との関連について配慮されているか。	○配慮されている。 ・「心のベンチ」に多彩な教材を扱うなど、他教科等と関連をもたせるようにしている。	◎十分配慮されている。 ・他教科等の学習活動を素材とした教材が掲載されており、日常生活や環境問題との関わりを十分意識しながら学習できるよう配慮されている。(3年p.86, 4年p.48)	○配慮されている。 ・巻末に他教科等との関連が記載され、指導に生かせるようになっている。	○配慮されている。 ・「考えを話し合おう」のコーナーでは、他教科等との関連について具体例が示されている。
4 上記以外の 特徴点 について	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・登場人物が教材の最初にイラストで提示されており、すべての児童が内容をとらえやすくなるよう工夫されている。 (3年p.8, 4年p.32)	○配慮されている。 ・4つの視点をシンボルマークで示し、わかりやすくとらえることができるようになっている。	○配慮されている。 ・写真・挿絵と文字とのバランスがよく、内容をとらえやすくなっている。	○配慮されている。 ・色と点の数でどの視点の学習かがとらえられるようになっている。
	(2) その他の特徴点は何か。	○別冊の「道徳ノート」により、児童の学習状況等を把握したり、家庭との連携に活用したりするようになっている。			◎別冊のノートは内容項目ごとにページ構成され、一年間の学びの中で児童が自己の変容に気づくことができるとともに、教師の評価にも活用することができるなど工夫されている。



様式 1-2

種目	道徳	区 分	小 学 校			5・6 年
大観点	小観点	調 査 の 結 果				
		東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版	
1 内 容	(1) 内容及び範囲は、学習指導要領に示された目標及び内容に適合しているか。 A 主として自分自身に関すること B 主として人との関わりに関すること C 主として集団や社会との関わりに関すること D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。
	(2) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・5年では「ペンギンは水の中を飛ぶ鳥だ」で旭山動物園を取り上げたり、6年では本県の偉人の「田中正造」を取り上げたりしているほか、いじめや情報モラル、食育、国際理解等の多様な題材を教材としている。 (5年p.60-64, 6年p.106-109)	◎十分配慮されている。 ・「読みものコラム」では、いじめの防止や情報モラルに関わる教材をはじめ、キャリア教育、防災・安全教育など、現代的な課題を取り上げている。 (5年p.69, p.87, 6年p.81, p.91)	◎十分配慮されている。 ・いじめの防止、情報モラル等の現代的な課題のほか、豊富な人材を扱い、多様な教材を通して考えられるよう、十分配慮されている。 (5年p.40, p.88, 6年p.78, p.114)	◎十分配慮されている。 ・いじめや情報モラルに関する教材のほか、6年では、「世界人権宣言から学ぼう」、「持続可能な社会とは」、「国際親善」などの多様な題材を取り上げ、様々な視点から考えられるよう配慮されている。 (6年p.15-20, p.68-69, p.148-149)	
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階について考慮されているか。	○考慮されている。 ・発達の段階に合わせた授業の流れや授業形態についてオリエンテーションページで説明されている。	○考慮されている。 ・委員会活動など、学校生活と関連付けて考えられる教材が取り上げられている。	△考慮が望まれる。 ・「学びの手引き」の記述が細かく、児童の考えを誘導してしまう可能性があるため、考慮が望まれる。(5年p.15, 6年p.89)	○考慮されている。 ・「なんだろうなんだろう」で自己の生き方を見つめられるようになっている。	
	(2) 生活・興味・関心に適応しているか。	◎適応している。 ・「いつも全力で」ではイチローを、「心をつなぐ音色」では辻井伸行を取り上げ、児童が人物の生き方に興味・関心がもてるよう工夫している。(5年p.14-17, 6年p.84-87)	○おおむね適応している。 ・学校生活や地域の人々とのかかわり等を多く取り入れている。	◎適応している。 ・偉人やスポーツ選手、活躍している科学者等を取り上げた教材が多く掲載され、児童の興味・関心を引く工夫をしている。 (5年p.50, 6年p.44)	◎適応している。 ・「宇宙から見えたもの」では写真を効果的に使ったり、「千羽づる」では漫画で表したり、「自分を信じて」ではスケーターの鈴木明子を取り上げたりし、児童が興味・関心を高められるように工夫されている。 (5年p.60-67, p.100-105, 6年p.21-25)	
	(3) 充実した言語活動が行われるよう配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「義足の聖火ランナー」の終末で、教材をもとに話し合っ考える設問を設定するなど、言語活動が十分に行えるよう配慮されている。 (6年p.115-120)	○配慮されている。 ・別冊では、話し合い活動を促す内容が設定されている。	○配慮されている。 ・話し合いを促す言葉が示されたり、教科書に書き込む枠が設定されたりしている。	○配慮されている。 ・道徳の時間でどのような言語活動をしたらよいか絵で分かりやすく示されている。	
	(4) 問題解決的な学習や道徳的の行為に関する体験的な学習の取扱いについて配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・「問題を見つけて考える」では、導入のとびらのページ、教材、「考えるステップ」をセットとして、問題解決的な学習ができるように配慮されている。 (5年p.25, 6年p.75)	○配慮されている。 ・別冊に、自分自身のことを振り返るページが設けられており、日常生活での実践につながられるようにしている。	○配慮されている。 ・「やってみよう」を設定し、体験的な学習を促すようになっている。	○配慮されている。 ・教材末の「学習のてびき」には、「考えよう」と「つなげよう」が提示されており、問題解決的な学習や体験的な学習に対応している。	

様式 1-2

種目	道徳	区分	小学校	5・6年	
大観点	小観点	調査の結果			
		東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版
3 構成・配列	(1) 構成、配列は適切か。	◎適切である。 ・「いじめのない世界へ」では教材を組み合わせるよう工夫して配列されている。(5年 p. 37-44, 6年 p. 55-64)	○おおむね適切である。 ・想定された学校行事との関連に配慮して、4つの視点の内容項目に係る教材がバランスよく配列されている。	○おおむね適切である。 ・道徳的価値について多面的・多角的に考えられるよう、同じ内容項目の教材を連続して掲載している。	△改善が望まれる。 ・目次、学びの記録で、一年間の活用時期を示しているため、各学校の年間指導計画に反映させるのが難しいことが懸念される。(5年 p. 2-3, p. 84-85)
	(2) 義務教育9年間の系統性について配慮されているか。	○配慮されている。 ・5, 6年で、内容項目別の教材数を合わせてあるとともに、学年間の内容についても系統性をもたせている。	○配慮されている。 ・別冊では、内容項目ごとにまとめられており、児童が価値の関連性や自分の変容に気付けるようになっている。	△配慮が望まれる。 ・5・6年に同じような出来事を取り上げた教材が複数掲載されているため、学年に応じて考えるべきことを明確にするなどの配慮が望まれる。(5年 p. 44-57)	○配慮されている。 ・夢を実現するための目標チャートを作成し、6年の最後の教材へと関連させることで、将来の夢へとつながるようになっている。
	(3) 他教科等との関連について配慮されているか。	○配慮されている。 ・「つながる・広がる」のページでは、教科名が表示してあり、写真によって関連する活動が想起しやすくなっている。	△配慮が望まれる。 ・他教科等との関連については、具体的に明記されていないため、配慮が望まれる。	△配慮が望まれる。 ・各教材と各教科等との関連が分かりづらいため、配慮が望まれる。	○配慮されている。 ・巻末に、他教科等との関連が一覧表に明記されている。
4 上記以外の特徴点について	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	○配慮されている。 ・全ページにわたり、統一した配色やフォントが使われ、挿絵については、教材の内容に合わせて、適切に配色されている。	◎十分配慮されている。 ・別冊の巻末にコラムを設け、児童がユニバーサルデザインについて認識を深められるよう工夫されている上に、全ページにわたり配色とデザインに配慮を施している。(5年 p. 48, 6年 p. 48)	○配慮されている。 ・文字間や行間にゆとりがあり、読みやすい。	△配慮が望まれる。 ・フォントが小さく、やや読みにくい点が見られるため、配慮が望まれる。(5年 p. 6, 6年 p. 6)
	(2) その他の特徴点は何か。		○別冊として、発問や体験的学習を掲載した「活動」が付いている。		

様式 1-2

種目	道徳	区 分	小 学 校	5・6 年	
大 観 点	小 観 点	調 査 の 結 果			
		日 本 文 教 出 版	光 文 書 院	学 研 教 育 み ら い	廣 済 堂 あ か つ き
1 内 容	(1) 内容及び範囲は、学習指導要領に示された目標及び内容に適合しているか。 A 主として自分自身に関すること B 主として人との関わりに関すること C 主として集団や社会との関わりに関すること D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。	○適合している。 ・学習指導要領の趣旨に即して、学年に応じて4つの視点の内容項目が適切に取り扱われている。
	(2) 多様な題材を教材とすることについて配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・いじめの防止や情報モラルなど現代的な課題等について、様々な視点から教材を通して自分のこととして考えられるように多様な教材が掲載されるなど、十分配慮されている。 (5年p.26, 6年p.140)	◎十分配慮されている。 ・いじめの防止、情報モラルなどの現代的課題について多様な教材を通して考えられるよう工夫されている。 (5年p.72, 6年p.126)	◎十分配慮されている。 ・いじめや情報モラル、福祉、法教育などの現代的な課題のほか、先人の生き方から学ぶことができるよう、十分配慮されている。 (5年p.58, 6年p.10)	◎十分配慮されている。 ・いじめの防止、情報モラル、持続可能な社会など現代的な課題のほか、先人の伝記等の魅力あふれる人物教材など多様な題材が取り上げられ、十分配慮されている。 (5年p.21, 6年p.146)
2 程 度 ・ 選 択 ・ 取 扱	(1) 発達の段階について考慮されているか。	○考慮されている。 ・頭注欄を活用し、やや難解な語句や、教材の読み取りのために必要な補足説明を丁寧に解説している。	◎十分考慮されている。 ・「家族知ってるビンゴゲーム」など、児童の発達の段階に応じた活動が掲載され、児童が道徳的価値を実感できるように工夫されている。 (5年p.92-93)	△考慮が望まれる。 ・挿絵や挿絵の大きさが教材の雰囲気とそぐわなかったり、必要以上にイラストが添えられたりしているため、考慮が望まれる。 (5年p.93)	○考慮されている。 ・教材に合わせた挿絵や写真が発達の段階に応じて用いられている。
	(2) 生活・興味・関心に適応しているか。	○おおむね適応している。 ・「のび太に学ぼう」や「マンガ家手塚治虫」など、児童の興味・関心を引く教材が取り上げられている。	○おおむね適応している。 ・スポーツ選手や著名人などの実在の人物を取り上げ、児童の興味・関心を高めようとしている。	○おおむね適応している。 ・近年話題になった出来事等や現在活躍しているスポーツ選手を取り上げた教材が多い。	◎適応している。 ・児童が身近な問題として感じられるような現代的な課題に関する教材や、山中伸弥やステーブ・ジョブズなどの著名人の話を取り入れるなど、興味・関心が高まるよう配慮されている。 (5年p.42-47, 6年p.40-43)
	(3) 充実した言語活動が行われるよう配慮されているか。	△配慮が望まれる。 ・別冊のノートは発問が固定され、児童の実態に合わせた授業が展開しにくく、さらに児童にとっては、自分の思いや考えを自由に表現することが難しいことが考えられることから、配慮が望まれる。 (5年別冊p.2, 6年別冊p.2)	◎十分配慮されている。 ・教材の最後に話し合いを深める問いかけや広げる手だてが示され、充実した言語活動が行われるように工夫されている。 (5年p.21, 6年p.27)	○配慮されている。 ・「深めよう」、「広げよう」のページに記述欄が設けられている。	◎十分配慮されている。 ・教材末には「学習の道すじ」が示され、学習のねらいを達成させるための言語活動が行われるように具体的な問いが示されるなど配慮されている。 (5年p.15, 6年p.93)

様式 1-2

種目	道徳	区分	小学校	5・6年	
大観点	小観点	調査の結果			
		日本文教出版	光文書院	学研教育みらい	廣済堂あかつき
	(4) 問題解決的な学習や道徳的行動に関する体験的な学習の取扱いについて配慮されているか。	○配慮されている。 ・「学習の手引き」のページで、役割演技の例が提示されている。	△配慮が望まれる。 ・日常生活での実践を強く促す記述や、児童の考えが広がりにくいことが考えられる教材下段の問いかけが改善が望まれる。 (5年 p.27, p.44-45, p.133, 6年 p.47)	○配慮されている。 ・「深めよう」において、教材に関連した問いや学び方の流れが示され、児童が主体的に考えを深められるようになっている。	○配慮されている。 ・教材の「考えよう話し合おう」のコーナーで問題解決につながるような発問を取り入れたり、体験的な活動として役割演技を促したりできるようになっている。
3 構成 ・ 配 列	(1) 構成、配列は適切か。	△改善が望まれる。 ・4つの視点のうち、C主として集団や社会との関わりに関するものの教材は多いが、D主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関するものの教材が少ないなどの偏りが見られるため、改善が望まれる。	○おおむね適切である。 ・入れ替え可能な教材が各学年5、6点用意されており、実態に応じて教材の選択ができるようになっている。	◎適切である。 ・「いのちの教育」と「よりよく生きる」を重点テーマとして、複数の教材をまとめて掲載し、児童が道徳的価値について多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。 (5年 p.25-37, p77-93)	○おおむね適切である。 ・いくつかの教材で関連する補助資料がすぐ後に掲載されているため、教材の理解がより図られるような構成になっている。
	(2) 義務教育9年間の系統性について配慮されているか。	○配慮されている。 ・いじめの防止では、複数の教材が配置されるなど、系統性をもたせている。	○配慮されている。 ・重点内容項目[生命の尊さ]を6年間通して設定し、複数教材を続けて学習するようになっている。	○配慮されている。 ・「いのち」をテーマに複数の教材を掲載し、発達の段階に応じて考えを深めていけるようになっている。	○配慮されている。 ・複数の教材により、様々な内容項目を関連させるなど、系統性をもたせるようになっている。
	(3) 他教科等との関連について配慮されているか。	○配慮されている。 ・補助教材「心のベンチ」など、多様な資料を扱い、他教科等との関連が図られている。	◎十分配慮されている。 ・他教科等の学習活動を素材とした教材が掲載され、各教科等の学びを意識しながら学習できるよう配慮されている。 (5年 p.26, p.88, 6年 p.76-77)	○配慮されている。 ・巻末に教材と他教科等との関連が一覧表で示されている。	○配慮されている。 ・環境問題やキャリア教育等との関連が図れるような教材が掲載されている。
4 上 記 以 外 の 特 徴 点 に つ い て	(1) ユニバーサルデザイン化の視点について配慮されているか。	◎十分配慮されている。 ・教材の最初に登場人物のイラストが掲載されており、児童が教材の内容を理解しやすいよう工夫されている。 ・目次では、多様な題材の配列が色分けされ、複数時間の表記も分かりやすい。 (5年 p.26, 6年 p.50)	○配慮されている。 ・脚注での意味の解説、イラストや図表の色使いなど、分かりやすくなっている。	○配慮されている。 ・教科書のサイズがA4判と大きく、文字や挿絵が見やすい。	○配慮されている。 ・全ページにわたり、色合いや文字等が見やすく、シンプルな紙面となっている。
	(2) その他の特徴点は何か。	○別冊の「道徳ノート」により、児童の学習状況等を把握したり、家庭との連携に活用したりするようになっている。			◎別冊のノートは内容項目ごとにページ構成され、一年間の学びの中で児童が自己の変容に気づくことができるとともに、教師の評価にも活用することができるなど工夫されている。